

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(12/15)

文・写真：武田、写真：倉谷、山 國

日 時：2019(令和元)年 12 月 15 日(日) 9:30～13:30 ～？

気 象：薄曇り 気温 10℃

活動エリア：4 5 林班に-01

活動内容：林床整備(枯損木・落枝の処理)、落葉広葉樹の間伐、里道補修、(ほかに物置清掃など)

参加者：泉家恵子、石原順子、内海宏一、大本孝子、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、薦田佳一、杉本佳英、
武田壽夫、福西勇之助、宮本 廣、山 國

(計 13 名)

<今年も応援有難うございました>

令和元年、2019 年最後の活動日ーで作業後は納会を予定。物置小屋も綺麗にしておきたいので、林床整備は徒歩 10 分と近場の天然林を選ぶ。

- ・天然林：尾根に開かれた里道の左右には広葉樹が繁茂したエリアがある。傾斜は南側はそれ程でもないが、北側の谷へは急で足場に苦勞する。常緑広葉樹の間引いて地表への日照を確保するとともに、劣勢の落葉樹を育てるのが眼目。
- ・里道補修：自然歩道から里道に分けて少し進んだ所が雨で土が流れ出し、路肩の土留めが必要になってきた。間伐した幹を運んで補強する。
- ・大掃除：一年の汚れを落とし、乱雑になってきた用具類も整理しておかないと年が越せない。

<今日の成果>

Φ10cm を越える広葉樹は少ないが、密生箇所を選ぶので必ず枝掛かりする。引き下ろしてからも繁った枝の処理に苦勞する。33・96(サンクウ)しながら 100m×10m=0.1ha は整備。

里道は地面が緩く杭打ちが中々効かない。何とか 10m を補修。昨夜の吉良邸討入に倣った訳ではないが、カケヤに活躍頂く。

<今日の写真 二枚>

リスさんの食卓と納山会の「乾杯」。リスは里道の切り株で、会員は「美人の湯」でマツタリ顔々々々。

【集合写真】



【下に密生する広葉樹をどう手をつけていくか】



【密生した広葉樹で、行動は不便極まりなし】



【落枝に覆われていた倒木を運び出す】



【右前方の茂みを整理する】



【左の作業後】



【落枝を片付ける】



【左の作業後】



【路肩の土の流出が進行】

→→



【土留めで土の流出を防ぐーカケヤの活躍】



【雨落ち溝の掘り返しと壁の汚れ落とし】



【用具を出して整理】



【リスの食卓】



【納山会のテーブル】

